



とびあ
国際音楽祭
2007
北とびあ国際音楽祭 参加公演

ムジカ・レセルヴァータ

バロック標題音楽の愉しみ

標題音楽、その奇抜にして奥深い世界



2007年11月13日 (火)

18:30 開場 19:00 開演

北とびあ・つつじホール

チケット発売日 7月3日

Musica reservata

バロックの標題音楽といえば、何といてもヴィヴァルディの協奏曲集「四季」！だが、実はそれ以外にも創意溢れるユニークな作品が目白押し。

この演奏会ではそれらの中から演奏して楽しく、聴き手も満足の選りすぐり作品をお届けします。古楽演奏の第一線で活躍する奏者達によるアンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」の緊密かつ迫力ある演奏でお楽しみ下さい。

Musica reservata

プログラム

J. ジェンキンス	ニューワークの包囲
H.I.F. ビーバー	描写的なソナタ
M. マレ	膀胱結石手術図
F. クーブラン	「リュリ讃」より
A. ヴィヴァルディ	協奏曲「夜」
G.Ph. テレマン	組曲「ハンブルグの潮の干満」
	他

ムジカ・レセルヴァータ

リコーダー：国枝俊太郎
 フラウト・トラヴェルソ：菊池香苗
 バロック・オーボエ：三宮正満
 バロック・ファゴット：永谷陽子
 バロック・ヴァイオリン：桐山建志、小野萬里、高橋真二、原田純子
 バロック・ヴィオラ：幡谷久仁子
 バロック・チェロ&ヴィオラ・ダ・ガンバ：武澤秀平
 ヴィオローネ：西澤央子
 チェンバロ：岡田龍之介

【入場料】全席自由 3,500円

ご予約・お問い合わせ

◎境企画 Tel 042-750-8160

E-mail sakais@pluto.dti.ne.jp

【チケット取扱い】

◎東京文化会館チケットサービス Tel 03-5815-5452

◎東京古典楽器センター Tel 03-3952-5515

◎ムジカ・レセルヴァータ Tel 042-478-3886

【北区内取扱店】

◎北とびあ1階チケット売場(窓口のみ/10:00-19:00)

・車椅子席をご希望の方は発売日より

(財)北区文化振興財団 Tel103-5390-1221にてご予約下さい。

*数に限りがあります

・未就学児の入場はお断りいたしております。

主催：ムジカ・レセルヴァータ

共催：(財)北区文化振興財団・北区

Musica reservata

古楽器によるバロック音楽の演奏を趣旨とするアンサンブルで、メンバーは岡田龍之介氏により集められた我が国古楽演奏の第一線で活躍する経験豊かな奏者達で構成されている。曲目に応じて室内楽から室内オーケストラの規模に至るまで、様々に編成を変えるのもこの合奏団の特色である。

基本的に指揮者は置かず、メンバー相互の自発性、音楽的感性、解釈を尊重し、お互いの出す音を注意深く聴き合いながら音楽作りを進めてゆくため、驚くほど柔軟かつ緻密なアンサンブルが達成される。バロック当時の演奏法、古楽器特有の奏法やソノリティの研究を踏まえ、当時の様式に基づきつつ実際の演奏に際しては、即興的で生き生きとした、時に大胆な表現を心がけ、演奏者と聴衆

がともに音楽の楽しさを共有できるようなステージを目指している。これまでに東京文化会館での「バッハとテレマン/ドイツ・バロック新旧2つの様式」、栃木「蔵の街」音楽祭での「バロック協奏曲の愉しみ」、コピスみよしの「バロックでつづる音楽史の旅」、すみだトリフォニーホールでの「バッハやモーツァルトの宗教的大作の演奏会などに出演、いずれも好評を博している。

ムジカ・レセルヴァータ

メンバー・プロフィール

桐山建志 ヴァイオリン/コンサートマスター

長野県出身。東京藝術大学を経て同大学院修了。1990年、NHK洋楽オーディション合格、FM新人デビューリサイタル出演。1992年、第2回日本室内楽コンクール入選。1993~95年、神戸市室内合奏団首席奏者を務める。1995年、フランクフルト音楽大学に留学。1998年、同音大卒業。第12回古楽コンクール山梨 第1位。第10回栃木「蔵の街」音楽祭受賞。1999年、ブルージュ国際古楽コンクールソロ部門第1位。現在、「オーケストラシンポジウム」コンサートマスター、エルデーディ弦楽四重奏団ヴィオラ奏者、「コンヴェルスム・ムジク」のメンバー。ヴァイオリンを鳥羽尋子、天満敦子、岡山潔、W.フォルヘルト、バロックヴァイオリンをA.レリーヒ、M.ウティガーの各氏に師事。これまでに多数のCDをリリース。

国枝俊太郎 リコーダー

東京都出身。リコーダーを安井 敬に師事。フラウト・トラヴェルソを中村忠 各氏に師事。1995年開催の第16回リコーダー・コンテスト「一般の部・アンサンブル部門」において金賞を受賞。現在、「東京リコーダー・オーケストラ」、スーパー・オカリナ・バンド「ザ・ダース」のメンバーとして、NHK教育TV「トゥトゥ・アンサンブル」、「歌えリコーダー」、NHK-FM「名曲リサイタル」などの番組に出演し、またCDのレコーディングなども行っている。

永谷陽子 ファゴット

東京都生まれ。桐朋学園大学卒業。同大学研究科修了。ファゴットを浅野高瑛、武井俊樹、馬場自由郎各氏に、室内楽を中川良平、本間正史各氏に、バロックファゴットを堂阪清高氏に師事。モダン、クラシカル、バロックファゴットで、オーケストラ、室内楽等で活動中。八王子音楽院講師、日本大学芸術学部演奏補助員。

高橋真二 ヴァイオリン

国立音楽大学器楽科卒業。ヴァイオリンを石橋洋子、藤原浜雄の各氏に師事。フリー奏者としてオーケストラや室内楽での演奏を中心に活動。1996年から古楽演奏を開始し、オーケストラ・シンポジウム、コンヴェルスム・ムジクムのメンバーとして演奏会、レコーディングに参加。またストリングスバンドMOG Deluxeのメンバーを務める。東京五美術大学管弦楽団、国立音大カルト・オーケストラの指導も兼務。

幡谷久仁子 ヴィオラ

東京藝術大学、同大学院修士課程修了後、ドイツに留学。大学在学中、古楽器に興味を持つ。主にアンサンブルを中心に活動。菅沼準二、故浅妻文樹、Hatto Beyerle、バロック・ヴィオラを桐山建志、森田芳子に師事。日本女子大附属高校非常勤講師。

西澤央子 ヴィオローネ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学器楽科を卒業。チェロをヴァーツラフ・アダミーラ、三木敬之、レーヌ・フラシヨの各氏に、またオルガン鈴木雅明氏、バロック・チェロを鈴木秀美氏に師事。現在、フリーのバロック・チェロ奏者として、日本の主要なバロック・オーケストラに数多く参加。また初期バロックを得意とするアンサンブル「メディオ・レジストロ」のメンバーとして、5弦のチェロや小型のヴィオローネを用いてバス楽器の可能性を追求している。

菊池香苗 フラウト・トラヴェルソ

東京音楽大学付属高校を経て桐朋学園大学卒業。同研究科フルートおよび古楽器科修了。「競奏」、管打楽器コンクール、コンベンションコンクールなどに上位入賞の他、ニューヨークで行なわれたNFAヤングアーティストコンペティションで優勝。トラヴェルソを用いたバロックの演奏から現代音楽まで幅広い分野で活動を展開している。沢田直人とともに『フルートの森』音楽アトリエを主宰。これまでに、フルートを糸井正博、青木明、植村泰一、小泉浩、野口龍、加藤元章の各氏に、トラヴェルソを有田正広氏に師事。

三宮正満 オーボエ

武蔵野音楽大学卒業。アンサンブル「ラ・フォンテーヌ」のメンバーとして 97年、古楽コンクール(山梨) 最高位、2000年、ブルージュ国際古楽コンクール第二位受賞。96年より「バッハ・コレギウム・ジャパン」JS.バッハ=カンタータ全曲レコーディングプロジェクトに参加し、数々のオーボエ・オブリガートを演奏。2002年より東京藝術大学古楽科講師として後進の指導にもあたっている。03年ソロアルバム「ヴィルトゥオーソ%オーボエ」をリリース。04年「アンサンブル・ヴィンセント」を結成。07年、ジョルディ・サヴァール指揮の「Le Concert des Nations」に参加。現在「バッハ・コレギウム・ジャパン」及び「オーケストラ・シンポジウム」首席オーボエ奏者、管楽合奏団「カライドスコープ」、「ラ・フォンテーヌ」メンバー、「アンサンブル・ヴィンセント」主宰。

小野萬里 ヴァイオリン

東京藝術大学付属高校を経て同大学を卒業。ヴァイオリンを多久興氏に師事。その頃バロックヴァイオリンに出会い、故大橋敏成氏率いる古楽グループ「コンチェントゥス・ムジクス東京」に参加。73年、ベルギーに渡りS.クイケンに師事。帰国後はソリスト、アンサンブル奏者として、あるいは東京バッハ・モーツァルト・オーケストラやバッハ・コレギウム・ジャパンなどの主要な古楽器オーケストラのメンバーとして活躍。99年、ヴァイオリン2本のアンサンブル「DueCanti」を木村三穂子氏と結成、日独でツアーを行なっている。

原田純子 ヴァイオリン

洗足学園大学卒。フリー奏者として室内楽を中心にヴァイオリン、ヴィオラ、バロックヴァイオリン等幅広い分野で活躍中。ヴァイオリンを鈴木嵯峨子、バロック・ヴァイオリンを渡邊慶子の各氏に師事。これまでに各種のバロック・アンサンブル、バロック・オーケストラに参加、また都留音楽祭、栃木「蔵の街」音楽祭などに出演。

武澤秀平 チェロ&ヴィオラ・ダ・ガンバ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学器楽科チェロ専攻卒業。同声会賞受賞。チェロを崎野敏明、三木敬之、菊地知也、山崎伸子の各氏に師事。現在ソロ、室内楽、オーケストラの各方面で活動中。大学在学中にヴィオラ・ダ・ガンバを始め福沢宏氏に師事。ヴィーラント・クイケン、ロレンス・ドレイフェス、フィリップ・ピエールの各氏にレッスンを受ける。多くの古楽器の演奏会に出演し、バロック・チェロとヴィオラ・ダ・ガンバを演奏。通奏低音奏者およびソリストとして活動中。最近では、ヴィオラの小橋かな氏とチェロの多井智紀氏とともに弦楽トリオを結成し、活動している。

岡田龍之介 チェンバロ

東京生れ。慶応大学経済学部、東京藝術大学卒業。同大学院修了。音楽学を角倉一朗、チェンバロを有田千代子両氏に師事。また渡邊順生、W.クイケン、J.V.イマゼール、T.コープマン各氏にレッスンを受ける。全国各地の演奏会に出演し、国内外のバロック奏者との共演を通じてアンサンブル経験を深める一方、ソロ、教育活動にも力を注ぐ。第13回甲府古楽コンクールでは審査員をつとめる。5度にわたる韓国公演、ドイツ公演など海外でも演奏を行なう。洗足学園大学、都留音楽祭、各講師。ソロCD「銀色の響き」(レコード芸術誌 準特選)をはじめ、これまでに4枚のCDをリリース。「ムジカ・レセルヴァータ」主宰

ほく 北とぴあ

〒114-8503 北区王子 1-11-1
JR 京浜東北線王子駅北口
東京メトロ南北線王子駅
下車徒歩2分

